

SXF変換時の留意事項

1. SXFフィーチャに対応するCADの要素がない

分類	SXFフィーチャ	SXF読み込み時の変換方法と留意点

2. SXFフィーチャに対応するCADの要素に仕様の差異がある

分類	SXFフィーチャ	対応するCAD要素	SXF読み込み時の変換方法と留意点	SXF出力時の変換方法と留意点
	部分図	座標系		表示ON/OFFは保持されません。
	用紙	座標系	用紙は縮尺1/1の座標系として1番目に作成されます。また、この座標系は縮尺、原点座標などのパラメータを変更できません。	
	画像	画像		用紙以外の座標系に配置した画像は、SXF仕様に従って用紙の同じ位置に再配置されます。

3. CADの要素に対応するSXFフィーチャがない

分類	CAD要素	SXF出力時の変換方法と留意点
	プロットマーク	折れ線、円に分解し、作図グループとして出力します。中心のドットは、マーカー(dot)として出力する事が出来ます。
	円弧を含む連続線	円弧と折れ線に分解して出力します。また、円弧を折れ線に分解し、一本の折れ線として出力する事も出来ます。
	複数行の文字列	行単位に分解します。また、分解せずに、一行につなげて出力する事も出来ます。
	閉じた図形のハッチング	プロパティなどで作成したハッチング(基本図形)は、ユーザー定義ハッチングに変換します。ハッチングの間隔や線幅は、SXF出力時の「詳細設定」で指示します。
	画像	画像が複数ある図面をSXF Ver2へダウンコンバートするときは、出力する画像をSXF出力時の「詳細設定」で指定して下さい。全画像を一枚に合成する事も出来ます。